

連合福島第28回定期大会開かれる



復興は確実に進んでいる 自分たちの復興は自分たちで為し遂げよう！

連合福島第28回定期大会



挨拶する今泉裕連合福島会長

連合福島の第28回定期大会は10月29日福島市のグリーンパレスで開催され、役員・代議員など200名が出席した。冒頭今泉裕連合福島会長は「東日本大震災から5年、復興は確実に進んでいる。これからも、自らが考えて、自ら行動し、自分たちの復興は自分たちで為し得て行かなければならない。」また、目の前の県議会議員選挙や来年の参議院選挙を見据えて、「政治は何のためにあるのか。それは国民生活の安定のためにある。

民意はそのど真ん中にある。その民意を政治に反映させるためにも、まず県議選を勝利し、その勝利を来年の参議院選挙に繋げよう。」と挨拶した。



南部連合本部副事務局長



内堀福島県知事

また、ご来賓として連合本部から南部美智代副事務局長や内堀雅雄福島県知事など多くの皆さんにお越し頂き、それぞれから暖かいお祝いの言葉を頂戴した。

議事の2016～2017年度の運動方針に関しては、自治労 丹治代議員、電機連合 渡辺代議員、いわき地区連合 佐藤代議員から意見・質問等が出されたが、執行部が答弁した後、議案は満場一致で承認された。その後、これからの2年間の役員体制が確認され、最後に、大会宣言並びに第24回参議院議員選挙に勝利する特別決議が採択された後、今泉会長のガンバロー三唱をもって第28回定期大会は閉会となった。



真剣に傾聴する代議員の皆さん

～2015統一地方選連合福島支援候補者激励会～

定期大会終了後、引き続き「2015統一地方選連合福島支援候補者激励会」が開催された。連合福島としては初めて開催する激励会となったが、福島県内の各地から、連合福島が支援する市町村議会議員や県議会議員の皆さん45名が一同に会した。今泉会長が激励の挨拶を述べた後、それぞれ出席された皆さんを紹介してから一言ずつご挨拶を頂いた。最後に加藤事務局長の激励ガンバロー三唱で激励会は終了した。



加藤事務局長の力強い激励ガンバロー三唱